

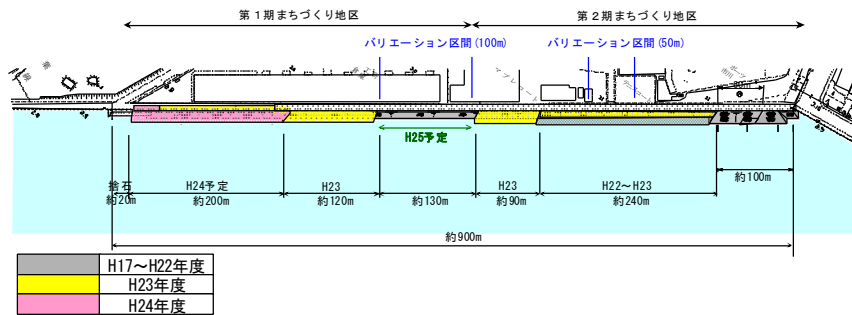
■ 塩浜2丁目 護岸バリエーションの検討

1. 市川市塩浜護岸改修事業の状況について(塩浜2丁目)

- ・整備中間区間(約900m)は、H25年度の完成を目指して整備中
- ・H24年度は、第1期まちづくり地区前の護岸整備を実施予定
- ・H25年度は、バリエーション区間(100m)の工事に着手予定



	全体	H23迄	H24予定	残り
塩浜2丁目	900m	550m	200m	150m



1

1. 市川市塩浜護岸改修事業の状況について(塩浜2丁目)



2

1. 市川市塩浜護岸改修事業の状況について(塩浜2丁目)



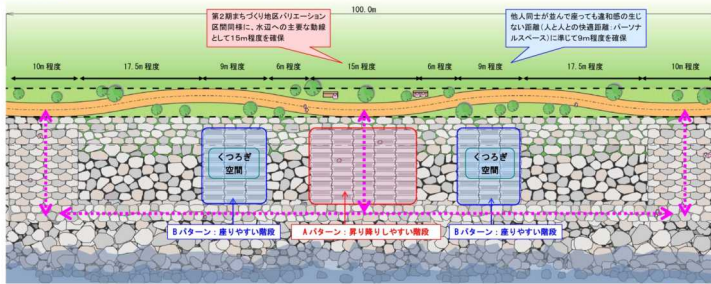
平成23年度工事状況: 陸側H鋼杭工事

平成24年3月撮影

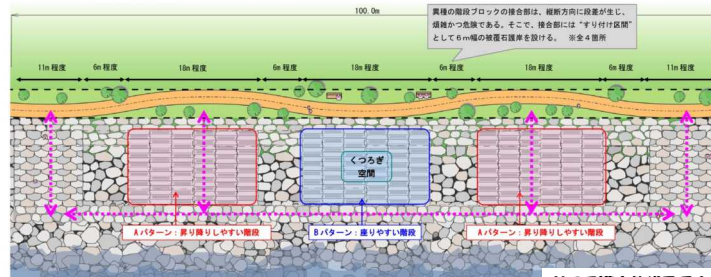
3

2. 護岸バリエーションの検討経過

第1案 周辺の自然石護岸との連続性、一体感に配慮し、昇降と座って休息する機能を果たすコンクリートブロックの配置は必要最小限とした。



第2案 コンクリートブロックを最大限配置し、昇降と座って休息する機能を重視する空間の創出に配慮した。コンクリート面が多く出現するため、人工的な印象に留意する必要がある。



第3回護岸整備委員会資料抜粋

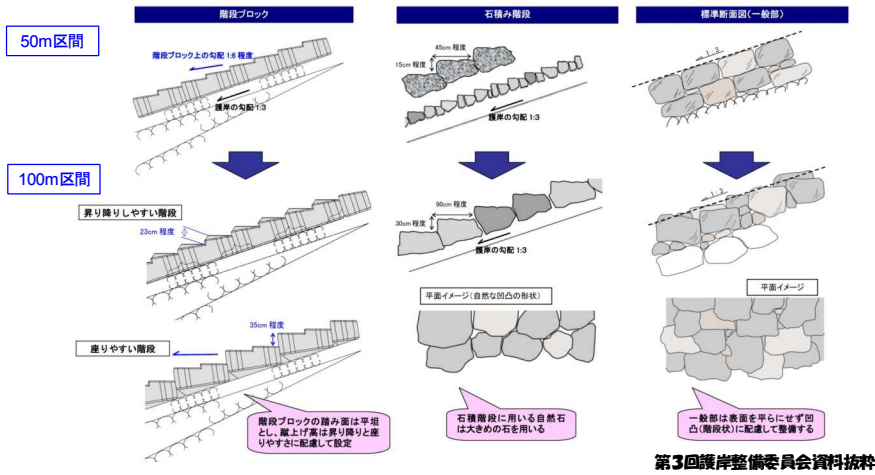
4

2. 護岸バリエーションの検討経過

■ 第3回護岸整備委員会(H24.1.26)で2つのパターンのバリエーション案を提示し、ご意見を把握。

〈主なご意見〉

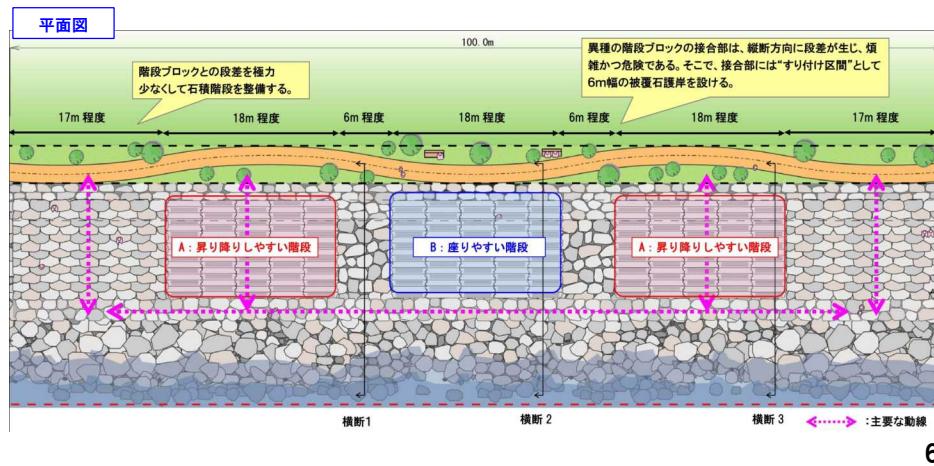
- ・全体的に階段を基本とした整備を行う。第2案をベースに端部の石積み部分を拡幅し、ブロックとの段差が極力生じないように整備する。2つの種類のブロックのすり付け区間は、できるだけ少なくする。
- ・小段は、50m/バリエーション区間より大きい石(捨石程度)を用いる。
- ・緑化は、背後地に期待するものとし、護岸内では実施しない。



3. 護岸バリエーション計画案

最終的なバリエーション計画案は、コンクリートブロックを最大限配置し、「安全に水辺に近づきやすい昇降機能」と「座って休息する機能」を重視する空間の創出に配慮した。

■ 委員会意見を踏まえて修正した本案については、H24年6月に市川市と調整済み。来々年4月からの工事着工を予定。



3. 護岸バリエーション計画案

横断面

